

行事予定表

6	木	リトミック(3歳児以上)/給食費振替日(3歳児以上)
10	月	読み聞かせ(5歳児)
11	火	ピョピョ(子育て支援)
13	木	カレーの日(野外調理)
14	金	交通安全教室(13:30~)5歳児参加
18	火	保育参観(にじぐみ) お弁当デー 生活写真撮影(だいちぐみ・たいようぐみ・そらぐみ)
19	水	保育参観(ひかりぐみ)
20	木	保育参観(ほしぐみ)
25	火	保育参観(ほしぐみ)
26	水	保育参観(だいちぐみ)
27	木	誕生会 / 内科検診(15:00~)
28	金	避難訓練
31	月	生活写真撮影(にじぐみ・ひかりぐみ・ほしぐみ)



青空に、柔らかな新緑、小鳥のさえずり
花々は咲き乱れ、にぎやかな子どもの声
木々が芽吹き、生命が躍動する
爽やかな子どもの季節です。

大泣きしながら、遊んでいた子ども
一週間もすると、すっかり園生活に慣れ、
遊び込んでいます。

目を離せない強者もいて、
追いかける先生達はクタクタです。

慣れたとは言え、連休明けが怖いのです。
入園当初に戻ってやり直していますが、
園の楽しさを十分に経験しているの
今度はすぐに遊べます。

ふたばっ子は、たくさん遊んで、
たくさん体験をして
竹の子のように、ぐんぐん伸びます。

「ピオトープ だいすき」

小指の先ほどのおたまじゃくしがうじゃう
じゃというピオトープに、子ども達の目はくぎ
付けです。柵の間から、顔を覗かせたり、寝そ
べったり、時には柵の無い方から(ルール違反
ですが…)眺めています。クラスによっては、
容器に入れ保育室で観察をしています。身近に
自然の営みに触れることのできる環境に幸せ
を感じます。「はやく、かえるになーれ！」

今月の予定の中から…

※社会状況によっては行事の中止や内容の更
更改が生じることもあります。

●リトミック(6日)

今年度初めてのリトミックです。中島先生
の指導を受けながら、音やリズムを身体表現
することを日々楽しんでいきます。0・1・2
歳児の子ども達は、クラス内でリトミックを楽
しんでいます。

●カレーの日(13日)

今年度初めてのカレーの日、たいようぐみそ
らぐみのお子さんはエプロンと三角巾の用意
をお願いします。3歳児は、前日の野菜洗いを
お手伝いします。5歳児は、買い物、釜戸係
野菜切りなどの役割を担います。4歳児は、
5歳児の野菜切りを見学し、次回の意欲に
繋がります。

●交通安全教室(14日13時半)

今月も5歳児のみの参加で、「右と左を覚え
よう」がねらいです。子ども達の中には右左
の分からない子どももいます。ご家庭でも右左を
意識してみてくださいね。

●お弁当デー(19日)

子ども達の大好きなお弁当！お弁当包
みは、お子さんが自分で開閉出来るものでお
願います。必ず、お弁当の中身を冷まし
てから、保冷剤を入れましょう。

●保育参観(20日、25日、26日)

5/18 必(にじぐみ) 5/20(木)・ひかりぐみ

5/25(火)：ほしぐみ 5/26(水)：だいちぐみ

*保護者の方は、お子さん1人につきお1人
の参加でお願いします。また、参観時間は、
10時過ぎから、20分〜30分の予定です。詳
細は、後日手紙を配布します。

●誕生会(27日)

今月もクラス毎に出し物を楽しんでいきま
す。先月より、5歳児の子ども達は、お仕事
を始めました。①前日に、各クラスの先生に冠
とメダルを渡す。②当日に朝、園内放送で
「誕生会の始めのことば」をアナウンスする。自
分の役割をお仕事として果たすことで自信や
意欲が生まれますように。

●内科検診(27日)

お子さんの体調管理には、必要な事です。必
ず、受診をお願いします。詳しくは、5月の
「ほけんだより」をご確認下さい。

★お知らせ★お願ひ

★非常勤の一石淳子先生と齋藤智子先生
が一身上の都合により、今月末で退職にな
りました。

☆スマートビューの登降園入丸のご協力あり
がとうございます。毎日、入力の無いご家庭
が、何件もあります。保育士が確認連絡する
時間、保育から抜けるため、入力が間に合わ
ない時は、必ずご連絡ください。

子どもは働き者(やりたがり)

大雨で溝ができた園庭の補修をしよう
と、砂場からあふれた土砂を、一輪車で運
んでいると、子ども達がすぐにやって来て
「手伝ってあげるよ」と、私のスコップを
取り上げ、一輪車をヨタヨタしながら押す。
私は黙って見ているしかない。やりたがり
がドンドン集まり、大人用のスコップが足
りないと、砂場のスコップ、トロッコ、二
輪車まで動員して溝があつという間に埋



まった。▼しかし、園庭に張ったロープも
一緒に埋まって、見えなくなってしまう
た。ロープを張り直そうと、ロープを押さ
えていたクイを抜こうとしたが、ビクとも
しない。また、子ども達が集まってきて、
「掘ればいいよ」と言う。「掘るのは大変
だから、ボールを取ってくるよ」と、私が
ボールを探しに行つた。戻ると、彼らは固
い地面を掘ってクイを引き抜いて「ホラ、
もう掘って抜いたよ」とクイを手にニコニ
コして誇らしげ。▼ロープを前のところか
ら少しずつずらして、クイで止めようと、
クイをボールで打ち込もうと、何度か試み
た。地面が固くてなかなか入らない。する
と子ども達が、「大きなハンマーじゃな
いとだめだよ」と言った。ハンマーを取つて
来て、クイを打とうとする。「僕がやる」
と、言い争い始めた。「手を打つたら、ケ
ガしちゃうから、子どもには無理だよ」と
説得したが、「大丈夫、大丈夫！」と、言
うことを聞かない。恐る恐るハンマーを渡
すと、交代で慎重に打つが、なかなか入ら
ない。しかし、少しずつ、打つコツをつか
むと、強く打てるようになり、クイが入つ
ていった。「ハンマーじゃないとだめだつ
たでしょ。」「ハンマーで打つの、僕、上手
でしょ！」と自慢気。自尊感情ブンブン。

▼「結構やるでしょう」「すごいと思う？」
と聞く。「君たちはすごい、やれば何でも
できちゃうんだね」と言う。「お仕事ある
時はいつでも言うって」とお仕事(遊びか?)
の道具を片付け、遊び(お仕事)を始めた。
子どもはいつも、主体的で、意欲的だ。そ
して、自信家だ。

ちなみに、モンテッソーリでは、子どもの
活動(遊び)は、全てお仕事と言っている

理事長 浅田精利

